



輝いている人

感謝の気持ちと  
人を楽しませることが大事

総社南高校ダンス部を世界大会の「ミスダンスドリルチーム インターナショナル in USA」へ3度導いたのが顧問の青山敦子さんだ。

平成10年に同校へ赴任。ダンス部の顧問は初めてだったが、世界大会では計2部門で優勝するなど、数々の賞を獲得してきた。来年4月の世界大会への出場権も得ており、参加する予定。ダンスとの出会いは大学2年のとき。「体育教師を目指すなかで始め、勉強のためジャズダンスや社交ダンスも習った」。また、「良い姿勢が基本」と、幼少時代10年間続けたクラシックバレエの経験も指導に役立っている。

生徒への指導のモットーは、「感謝する気持ちと人を楽しませることが大事」と話す。成人式など数多く

のステージに出演依頼がくる所以だ。

「高校生の本分は勉強。部活動以外がおろそかになっただけでなく、人としても成長してくれたい」とも。

来年の3月で定年退職される青山さん。1月に開かれる全国高等学校ダンスドリル冬季大会が顧問として最後の大会となる。「総社南高校ダンス部は総社の人に支えられてここまでできた。そのことを生徒には忘れてほしくない。私自身もチャンスを与えてくださった人に感謝している」と目を細める。そして、「生徒には総社という名前に誇りをもってほしい」と。総社の名前を世界へ轟かせた指導者の熱き姿がそこにはあった。

総社南高校ダンス部の顧問

青山 敦子さん

さあ、はじめよう!

## 自立心

自分にできることを自分から進んでしていますか。

気持ちのいい毎日をすごしていますか。ダラダラしたくなる自分に負けたり、投げやりになっただけではありませんか。

一日三食、すききらいなく食べる。必要なものを用意して、進んで学習する。外に出て、からだを動かして遊ぶ。車に気をつけ、安全な行動をする。使ったものをかたづけ、身の回りを整理整頓する。時間を決めて、早ね早おきをする。

きちんと食べる。しっかり勉強し、運動すること。十分に睡眠をとること。時間をしょうずに使うこと。

それがあなたのからだを心をつくり、それがあなたの健康と元気をつくり、自分にできることを自分で考える。自分にできることを自分から進んで。自分の一日を自分でつくれるようにしたいですね。

問い合わせ 学校教育課 (☎92-8358)



推進啓発ポスター



総社西小学校では制服で登校後、体操服に着替えて1日を過ごします。学校生活のスタートは、脱いだ制服をきれいにたたんでロッカーに入れることから始まります。自分のことは自分でできるように毎日がんばっています。

## 季節の絵本!

『もりのてぶくろ』

八百板洋子・ぶん ナターリヤ・チャルーシナ・絵 福音館書店



## 今月のテーマ 「おちば」

しずかな森に落ちていた1枚の葉っぱ。次々とやってくる森の動物たちは、その葉っぱに自分の手を当ててみます。でも、大きかったり、小さかったり。ぴったりなのは……。

秋も深まってくると、公園にはきれいな葉っぱや、木の実がたくさん落ちていますね。

しおりや、どんぐりごまを作ってみてはどうでしょう。

子育て王国そじゃ